

an intern nor receive “immediate advantage” from the intern’s activities. (4) In other words, any tasks the intern performs should not directly profit the company. (5) In reality, however, these regulations are often ignored, and many employers put interns to work doing office chores or participating in day-to-day operations, with little training or guidance.


語句Check!

distinguish (動) 区別する [→ distinction (名) 区別、相違 = difference] define (動) 定義する primarily (副) 主に = mainly [← primary (形) 主な、第一の] arrangement (名) 手配、取り決め immediate (形) 直接の = direct perform (動) 行なう、遂行する = carry out, conduct regulation (名) 規制 [← regulate (動) 規制する]

第2パラグラフの訳

[2] (1) アメリカ労働省はインターンシップを賃金労働や業務上の研修と区別する特定の条件を定めている。(2) 政府はインターンシップをかなり狭義に定義していて、インターン生に特定の業種について教育する、主に大学生を対象とした取り決めとしている。(3) これは、雇用者が賃金労働者の代わりにインターン生を雇ったりインターン生の活動から「直接的な利益」を受けたりできない、という意味だ。(4) 言い換えれば、インターン生が行なうどんな作業も直接的に会社の利益になってはならない、ということだ。(5) しかしながら、実際にはこうした規制が無視されることが多く、多くの雇用者はインターン生に職場の雑用をさせたり研修や指導もそこそこに日常業務に参加させたりしている。

設問
(11) 正解 3
訳

アメリカ労働省のインターンシップの条件を満たすために雇用者が行なわなくてはいけないことは何か。

- 1 職場の実用的な知識が得られるよう有給の従業員の仕事の一部をインターン生が行なうことを許可する。
- 2 インターンシップの志願者に別の会社で有給の実務経験を持たせないようにする。
- 3 インターン生の活動の直接的な結果として会社が金を稼ぐことのないようにする。
- 4 役職が空いた場合にはただちにインターン生に正社員の職に移る機会を与える。

解説 第2パラグラフ第1文でアメリカ労働省の定める「インターンシップを賃金労働や業務上の研修と区別する特定の条件」について言及があるが、その具体的な内容は第3文で「雇用者が賃金労働者の代わりにインターン生を雇ったりインターン生の活動から『直接的な利益』を受けたりできない」と示されている。これと最も近い内容は選択肢3。

第3パラグラフの問題文

ここに注目！

[3](1) Ross Perlin, author of the book *Intern Nation*, says unpaid internships provide a huge advantage for companies. (2) He notes that replacing paid jobs with unpaid internships saves U.S. corporations about \$2 billion a year, despite government regulations. (3) Over the past 20 years, many full-time positions have been turned into internships, and many previously paid internships are now unpaid. (4) Many interns report being treated as volunteer employees, and are given tasks that are either too basic to provide meaningful work experience or too specific to be useful outside a particular company. (5) Yet interns are reluctant to assert their rights, fearing that causing any trouble might put at risk future career opportunities at the company where they are interning.



語句Check!

- note (動) 注目する、指摘する = pay attention to, point out
 be reluctant to V Vしながらない ⇔ be willing to V Vするのに乗り気だ assert (動) 主張する、断言する = insist on, state [→ assertion (名) 主張 = claim] put O at risk Oを危険にさらす

第3パラグラフの訳

[3] (1) 『インターン国家』の著者ロス・パーリンは、無給のインターンシップは会社に非常に大きな利点をもたらすのだと言う。(2) 政府の規制があっても、アメリカの民間企業が賃金労働を無給のインターンシップに切り替えて年間約20億ドルも支出を削減していると彼は指摘する。(3) 過去20年間で多くの正社員の役職がインターンシップに変わり、それまで有給だった多くのインターンシップが現在では無給になっている。(4) 多くのインターン生たちがボランティアの従業員として扱われたと報告しており、単純すぎて有意義な実務経験にはならないか特殊すぎて特定の会社の外では通用し

ないような仕事を与えられている。(5)しかし、トラブルを起こすとインターンをしている会社での将来の就業機会が危うくなることを心配して、インターン生たちは自分たちの権利を主張することに消極的だ。

設問

(12) 正解 4

訳

本文の著者は無給のインターン生として働いている人たちについて何と言っているか。

- 1 自分のインターンシップを特定の雇用者や会社との契約義務を持たずに具体的な技術を得るための方法としてみなしている。
- 2 インターン先の会社の賃金労働者が彼らに批判的なため、自分に自信のないことが多い。
- 3 インターンの経験が予想以上に学業成績や学力の向上全般に役立っていると気付いている。
- 4 将来の雇用機会が損なわれることを避けるため、課せられた仕事を受け入れるしかないと感じている。

解説

第4文で無給のインターン生の不満が指摘されているが、第5文で「トラブルを起こすとインターンをしている会社での将来の就業機会が危うくなることを心配して、インターン生たちは自分たちの権利を主張することに消極的」とある。この内容を言い換えた選択肢4が正解。

第4パラグラフの問題文

ココに注目!

[4](1)Indeed, for new graduates, doing an internship is increasingly seen as mandatory. (2)Martin Birchall, managing director of High Fliers Research, a graduate-recruitment organization, says the recent recession has intensified competition for jobs. (3)"In the past, work experience was 'nice to have,'" he says. (4)"Now it has, in effect, become a prerequisite" to employment. (5)This, critics say, unfairly tilts the job market toward candidates with money. (6)Since only people who can support themselves independently can spend weeks or months working for free, internships are not an option for many students.

**語句Check!**

graduate (名) 卒業生 increasingly (副) ますます、次第に = more and more mandatory (形) 義務的な、強制的な = compulsory recession (名) (一時的な) 不景気 = depression in effect (副) 事実上、実際には = in reality, actually prerequisite (名) 必須条件、前提条件; (形) 必須の candidate (名) 候補、志望者

第4パラグラフの訳

[4] (1)実際、新卒者にとってインターンシップを受けることが次第に必須なこととしてみなされてきている。(2)大卒者採用団体のハイ・フライアーズ・リサーチの理事長であるマーティン・バーチャルは、最近の不況で仕事の争奪が激化していると言う。(3)「かつて実務経験は『望ましい』ものでした」と彼は述べる。(4)「それが今では」就業するのに「実質的に必須条件になっています」(5)この事態によって不公平にも求人市場が金のある志願者に傾いていると評論家は指摘する。(6)数週間から数か月間も無給で働けるのは自活できる人たちだけなので、多くの学生たちはインターンシップを受けられないのだ。

設問**(13) 正解 1**

訳 無給のインターンシップの増加が雇用市場にどのような影響を与えているか。

- 1 インターンシップを受けている間の金の工面ができない人たちは、仕事を探す際に不利な立場にいると感じている。
- 2 インターンシップを終えた新卒者は雇用者から次第に高い初任給を要求するようになっていく。
- 3 企業はもはやインターンシップが終わってもインターン生に正社員の職を保証していない。
- 4 企業は実務経験のある人たちよりもかつてインターン生だった人たちの雇用する傾向が強くなってきている。

解説 第1文で「(就職を望む)新卒者にとってインターンシップを受けることが次第に必須なこと」になっているとあり、第6文で「数週間から数か月間も無給で働けるのは自活できる人たちだけなので、多くの学生たちはインターンシップを受けられない」とある。金がなければインターンシップを受けられず結果的に就職する機会が減ることなので選択肢1が正解。